

## 事例12 農業所得向上に向けた花き部会の立ち上げ

大鰐町 日の出・前田の沢

協定面積 畑19ha 協定参加者 22人

- 日の出・前田の沢集落はりんごを基幹作物とする傾斜地の多い集落です。  
この制度への取組みと同時にりんごに次ぐ第2の作目の開拓に向けた話し合いを重ねた結果、平成13年5月に13名で花き部会を立ち上げました。
- 作目はひまわりと菊を選定し、栽培技術の研修に努め、平成14年にはひまわりは4名で10a、約30,000本を旧盆前の7月上旬～8月中旬に県内市場を通じて関東方面に出荷し、好評を得ています。菊は旧盆前の8月上～中旬の出荷を目標に計画的に苗を増殖中です。
- また、りんご園地の自力改植を進めるための重機のオペレーター(今年度は3名)を養成しているほか、高齢者のりんご園の作業受託を進めています。



開花前のひまわり